

# 課程學習目標

## 知識

1. 了解社會學與社會心理學之定義、研究範圍與重要性。

2. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

3. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

4. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

5. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

6. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

7. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

8. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

9. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

10. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

11. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

12. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

13. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

14. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

15. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

16. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

17. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

18. 了解社會學與社會心理學之研究對象、研究方法及研究工具。

## 2 時間と空間の定義

時間と空間の定義は、物理学の基礎となる概念であり、その理解は現代科学の発展に不可欠である。

時間

時間は、物理事象の持続性や順序性を記述するための物理量であり、通常は矢量的な性質を持つ。

古典物理学では、時間は絶対的な存在として扱われていたが、相対性理論の登場により、空間と不可分な関係にあることが明らかになった。

現代物理学では、時間と空間は時空という統一された概念として扱われる。

時間の流れや時間の停止といった概念は、哲学的な問いを生み出す一方で、物理学においても重要なテーマとなっている。

時間の単位として、国際単位系では秒が用いられ、その定義は原子の振動数に基づいている。

時間の経路や時間の閉ループといった概念は、一般相対性理論の枠組みで議論される。

空間

空間は、物体の位置や形状を記述するための物理量であり、I do not define time, space, place, and motion, as being well known to all. 空間の定義は、物理学の基礎となる概念であり、その理解は現代科学の発展に不可欠である。

空間の幾何学的性質は、物理学の発展とともに変遷を遂げてきた。

ユークリッド幾何学から非ユークリッド幾何学へと、空間の理解は大きく進歩した。

2014年、GoogleとDeepmindのチームが、空間の幾何学的性質を学習するニューラルネットワークを開発した。

この研究は、空間の理解に新たな視点を提供し、物理学と人工知能の融合を示唆している。

空間の幾何学

空間の幾何学は、物理学の基礎となる概念であり、その理解は現代科学の発展に不可欠である。

空間の幾何学的性質は、物理学の発展とともに変遷を遂げてきた。

空間の幾何学的性質は、物理学の発展とともに変遷を遂げてきた。

空間の幾何学的性質は、物理学の発展とともに変遷を遂げてきた。



